



日本一の「あじさい街道」を目指して

会津若松建設事務所祭倶楽部「やってみっ会」活動体験記

Vol.153



事業概要

「あじさい街道」は、一般県道浜崎高野会津若松線（湯川村～会津若松市）清水田地区～下高野地区までの約3.6 km区間に、あじさいを植栽しています。

この「あじさい街道」は、苗床を県が整備し、苗を湯川村で準備しています。

今年度をもって、平成21年度から始まった「あじさい街道」の植栽の全てが完了いたしました。

実施日：令和2年5月28日（木）

湯川村で行われたあじさいの植栽は、例年、地域住民の方々にご協力をいただき、湯川村役場職員の皆さん、県職員OB、会津若松建設事務所職員で行って来ました。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から、規模を縮小し、湯川村役場職員及び会津若松建設事務所職員のみで実施しました。

沿道がきれいに咲き並ぶあじさいが、この暗い現況をふきとばせるような、日本一うつくしい「あじさい街道」となってほしいです。

皆さんも、新型コロナウイルスの事態が収まりましたら、ぜひ、「あじさい街道」を見に足を運んでみてください。

